株式会社 林本店 SDGs宣言

2022年10月1日 株式会社 林本店 代表取締役 林 里榮子

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、 事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。





「商品・サービス」

「ワクワクを醸そう。」を合言葉とし、創業百年の技術や 日本酒の伝統を守りながら、酒造りや新商品の開発に挑戦 し、豊かな社会づくりに貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・「無添加乳酸菌発酵製法」による、安心で安全な製品の提供
- ・「飲める会社案内」等の開発継続による、日本酒文化の推進に貢献
- ・不具合発生時、原因究明を徹底し、さらなる品質向上の実施



「人権・働きがい」

ワークライフバランス実現に向けた勤務体系の構築と、 全従業員との継続的なコミュニケーションを推進することで、 多様な人材が活躍できる企業風土を醸成してまいります。

<主な取り組み>

- ・ローテーションで行う「キャプテン制度」実施による、従業員のスキルアップ向上
- ・勤務時間・出勤日の柔軟な対応による、多様な人材の働きやすさ推進
- ・従業員の意識統一を図るため、会社に関するワークショップの継続的実施



「環境」

製造過程で発生する資源や水を無駄にしない事業活動を 推進し、廃棄物の処理や削減、カーボンニュートラルに取り 組むことで、環境にやさしい会社づくりに努めてまいります。

<主な取り組み>

- ・米とぎ作業の効率化により、水の使用量削減
- ・グリーン電力の利用による、CO2排出量の削減
- ・酒造りで発生する酒かすを肥料として活用



「地域貢献・社会貢献」

地元地域の文化を守りながら、地域のさらなる発展に貢献 するため、地元原材料を使った製品の販売や、地域 コミュニティとの連携、次世代教育に寄与してまいります。

<主な取り組み>

- ・岐阜産の原材料を使用したお酒の製造
- ・地域と連携しまちづくり担い手マッチング実施や、百十郎桜の保守活動支援
- ・酒蔵見学、インターンシップ、市民講座の実施による次世代教育支援



















SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。 「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を 目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで 構成されています。